

岩手県地域医療再生計画(平成24年度補正予算)の概要

岩手県保健医療計画 (2013-2017) 平成25年3月策定

具体化の推進

地域医療再生計画

継続した取組

現状・課題	目標・施策	期待される効果
○地域病院担い手医師の育成 総合的な診療能力のある医師の育成・配置	○総合医研修プログラムの作成・運用支援 初期臨床研修病院(11施設)等におけるプログラム作成	○病院間の機能分担・連携の充実・強化 地域病院に初期段階での総合的な診療を行い、患者の状態に応じて中核病院に紹介
○本県における認定看護師認定数の向上 本県の認定看護師数91人(平24年12月現在) ※東北の平均値(107.3人)	○認定看護師教育専門課程派遣支援 受講料補助、代替職員雇用により認定看護師教育専門課程への派遣(30人)を支援	○看護水準の向上 熟練した技術を用いた水準の高い看護の実践、認定看護師の指導による看護職員の技術向上
○医療に対する苦情等の相談の複雑・多様化 「県民医療相談センター」における相談件数1,354件(平成24年度)	○医療メディエーター養成支援 県内各病院(74施設)に1人以上のメディエーターを養成・配置	○医療相談体制の充実 相談内容に応じた適切な対応、患者と医療従事者の信頼関係の構築、安全で安心できる医療の提供
○ドクターヘリ運航開始(H24.5~) 運航実績235件(H24.5~H25.5)のうち6割は盛岡地域への搬送	○盛岡地域へのヘリポート設置・運行支援 運航実績のほか、岩手医科大学の移転計画を踏まえたヘリポート整備	○ドクターヘリ運航体制の充実・強化 搬送実績の高い盛岡地域へのヘリポート整備による救急医療提供体制の充実・強化、冬季運航体制の確保
○SCUにおける医療救護活動の体制整備 H23.3.12~19における搬送 沿岸部→SCU:191人 (広域搬送) SCU→北海道・秋田県・東京都:19人	○SCUへの医療機器整備 人工呼吸器、救急モニター等の医療機器整備	○大規模災害等における広域搬送体制の確保 本県、他県で発災した災害等による広域搬送への対応・受入体制の確保
○患者や家族のニーズに応じた医療提供体制の整備 地域の医療資源の有効活用、多職種の相互理解等	○在宅医療連携体制 体制構築のための拠点形成等支援	○在宅医療提供体制の構築 市町村等を中心とした医療・介護連携による切れ目のない在宅医療提供体制の構築